

# 健康保険被保険者実態調査 被保険者証記号・番号変換ツール

## 操作説明書

令和7年9月

厚生労働省保険局調査課

# 目 次

<b>1</b>	<b>被保険者証記号・番号変換ツールについて</b>	<b>1</b>
1-1	概要	1
1-1-1	はじめに	1
1-1-2	本ホームページ上よりダウンロードできるものについて	1
<b>2</b>	<b>作業フロー</b>	<b>2</b>
<b>3</b>	<b>被保険者証記号・番号変換ツールの導入と削除</b>	<b>3</b>
3-1	稼動条件	3
3-2	被保険者証記号・番号変換ツールの導入（インストール）	3
3-3	被保険者証記号・番号変換ツールの削除（アンインストール）	7
3-4	被保険者証記号・番号変換ツールの起動と終了	10
3-4-1	起動	10
3-4-2	終了	10
<b>4</b>	<b>被保険者証記号・番号変換処理</b>	<b>11</b>
4-1	変換ファイル指定画面の説明	11
4-2	添付書・調査票ファイルを変換する	12
<b>付録</b>		<b>21</b>

# 1 被保険者証記号・番号変換ツールについて

## 1-1 概要

### 1-1-1 はじめに

本調査においては、以下について磁気媒体による提出が可能となっています。

- 添付書（※）
- 調査票（※）

※ 添付書と調査票は1つのファイルにまとめて作成

### 1-1-2 本ホームページ上よりダウンロードできるものについて

磁気媒体で提出する健康保険組合、全国健康保険協会（以降「協会けんぽ」と記載します。）  
向けに以下を用意しました。必要に応じダウンロードして活用することができます。

#### ○被保険者証記号・番号変換ツール

被保険者証記号・番号変換ツールは以下の機能を持っています。

- 「調査票等作成支援システム」以外の方法で作成した、健康保険組合の添付書・調査票ファイルの変換
- 協会けんぽの添付書・調査票ファイルの変換
- 変換前後の被保険者証記号・番号を記録した被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイルの出力

※「調査票等作成支援システム」を使用して作成した添付書・調査票ファイルは既に変換されています。被保険者証記号・番号変換ツールを使用せず、そのまま提出して下さい。

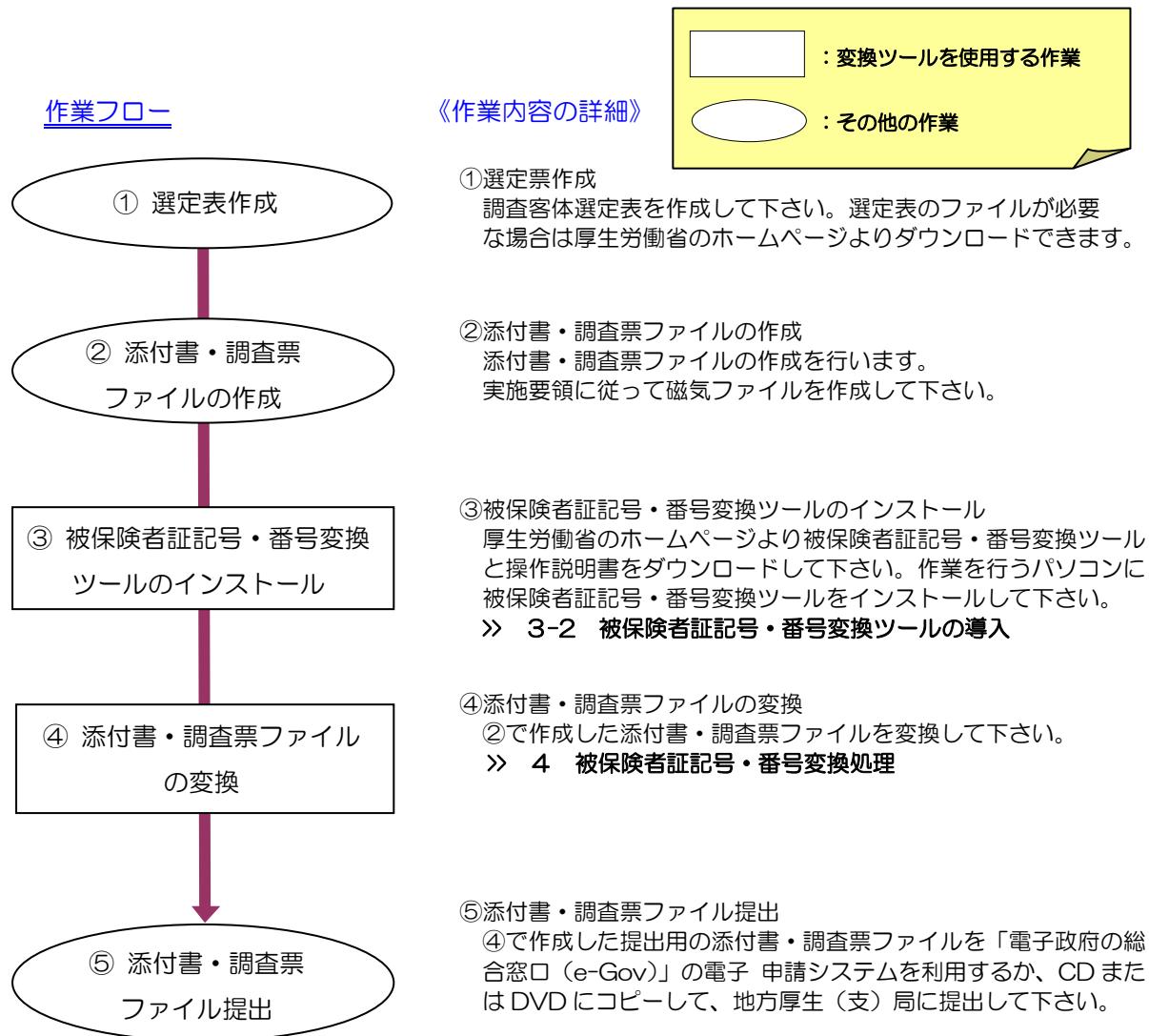
※被保険者証記号・番号変換ツールでは船員保険の添付書・調査票ファイルは変換できません。

※被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイルは変換前の記号・番号が含まれています。誤って削除したり、外部に流出させたりしないよう大切に保管して下さい。

※ご利用のパソコンに既に過去の被保険者証記号・番号変換ツールがインストールされている場合、新しいバージョンの被保険者証記号・番号変換ツールをインストールする前に、過去の被保険者証記号・番号変換ツールを削除（アンインストール）する必要があります。過去の被保険者証記号・番号変換ツールを削除（アンインストール）した場合は、必ずパソコンの再起動を行ってから新しいバージョンの被保険者証記号・番号変換ツールをインストールして下さい。

## 2 作業フロー

健康保険組合、協会けんぽは以下の作業手順で作業を行って下さい。



### 注意

変換時に出力される被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイルや②で作成した添付書・調査票ファイルは変換前の記号・番号が含まれています。誤って提出しないよう注意して下さい。

### 3 被保険者証記号・番号変換ツールの導入と削除

#### 3-1 稼動条件

被保険者証記号・番号変換ツールに必要なシステム稼動要件は以下の通りです。

システム	要件
ハードディスク	添付書・調査票ファイルのファイルサイズの2倍以上の空き容量があること
メモリ	96メガバイト以上 (256メガバイト以上を推奨)
ディスプレイ解像度	1024×768 ピクセル以上
OS	Microsoft Windows11

Windows11は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。  
その他の製品名称などの固有名詞は、各社の登録商標、商標あるいは商品名です。

#### 3-2 被保険者証記号・番号変換ツールの導入（インストール）

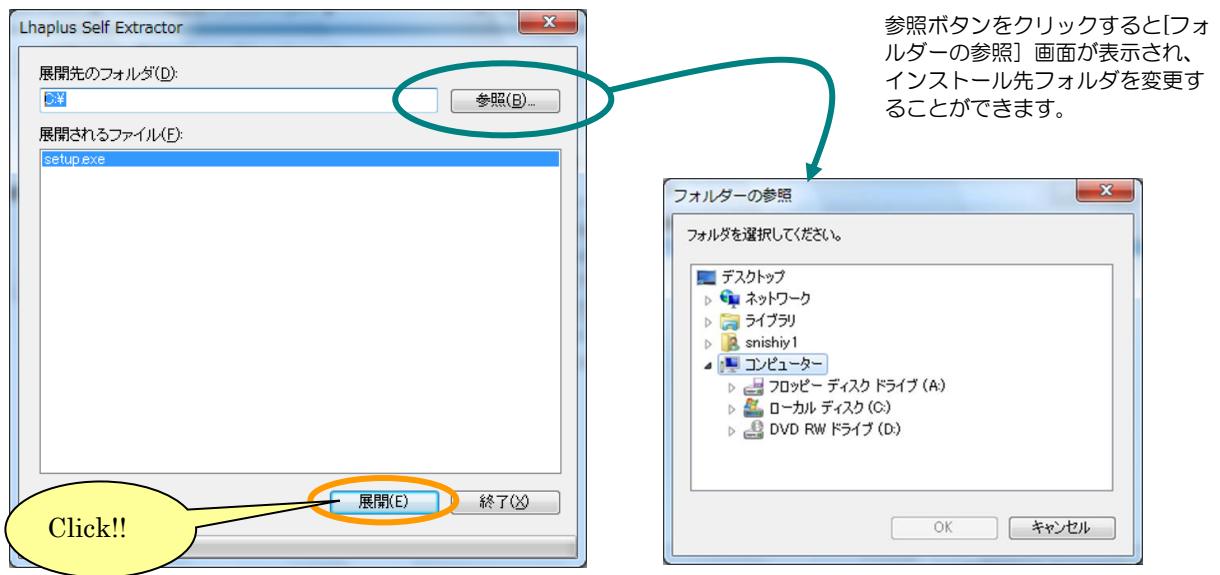
パソコンに被保険者証記号・番号変換ツールを導入（インストール）する場合には、必ず管理者（administrator）権限をもつユーザでログオンしてから行って下さい。

管理者ユーザIDに日本語が含まれていると正しくインストールができないことがあります。

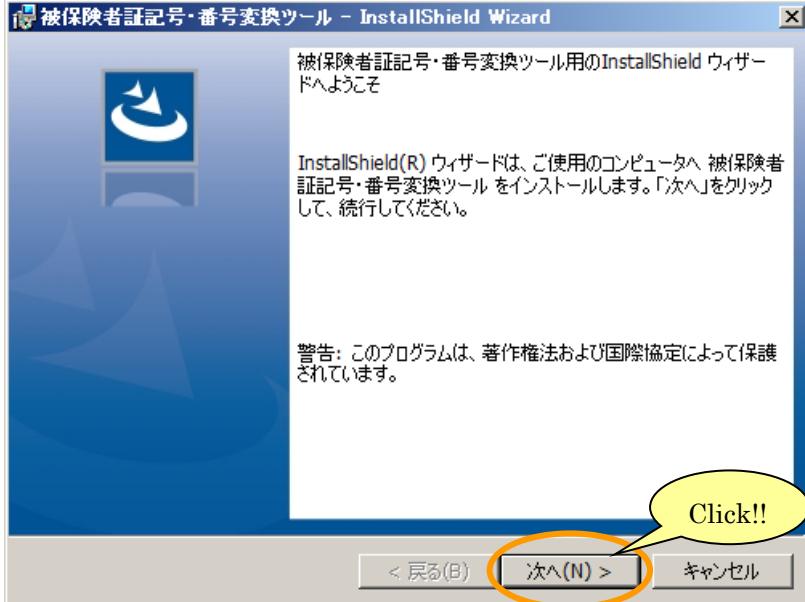
旧バージョンの【被保険者証記号・番号変換ツール】をインストールしている場合はあらかじめ旧バージョンの【被保険者証記号・番号変換ツール】を削除してから、新バージョンの【被保険者証記号・番号変換ツール】をインストールして下さい（削除については「3-3被保険者証記号・番号変換ツールの削除（アンインストール）」を参照して下さい）。また、旧バージョンの【被保険者証記号・番号変換ツール】の削除後、パソコンの再起動を行ってから新バージョンの【被保険者証記号・番号変換ツール】のインストールを行って下さい。

- ① ホームページよりダウンロードしたファイル（SETUP\_NET.EXE）を任意のフォルダへコピーします。
- ② ファイル（SETUP\_NET.EXE）をダブルクリックすると【展開先の指定】画面が表示されますので、【展開(E)】ボタンをクリックします。展開先のフォルダに（setup.exe）がインストールされます。インストールするフォルダを変更する場合は、【参照(B)】ボタンをクリックして変更します。

※【終了(X)】ボタンをクリックするとインストールされません。



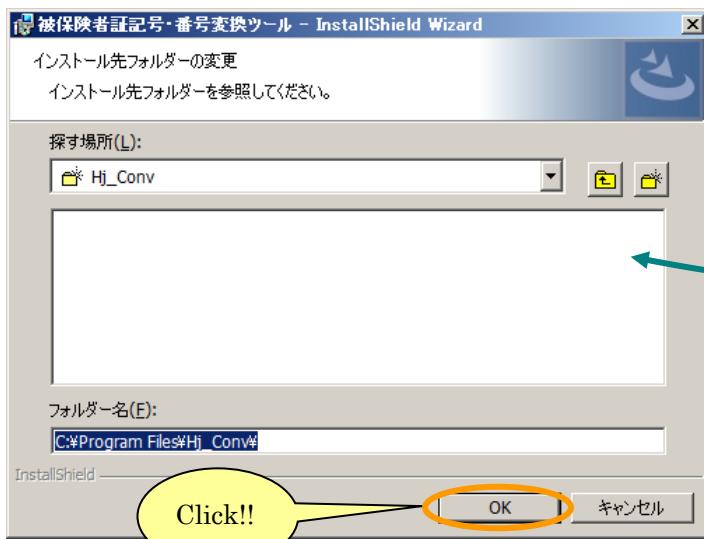
- ③ ファイル（setup.exe）をダブルクリックすると、[被保険者証記号・番号変換ツール用のInstallShield ウィザードへようこそ]画面が表示されますので、[次へ(N) >]ボタンをクリックします。  
※[キャンセル]ボタンをクリックするとインストールされません。



- ④ [インストール先のフォルダー]画面が表示されますので、[次へ(N) >]ボタンをクリックします。  
 インストールするフォルダを変更する場合は、[変更(C)...]ボタンをクリックして変更します。  
 ※[キャンセル]ボタンをクリックするとインストールされません。



変更ボタンをクリックすると[インストール先フォルダーの変更]画面が表示され、インストール先フォルダを変更することができます。



- ⑤ [プログラムをインストールする準備ができました]の画面が表示されますので、[インストール(I)]ボタンをクリックします。

※[キャンセル]ボタンをクリックするとインストールされません。



- ⑥ [InstallShield ウィザードを完了しました]の画面が表示されますので、[完了(F)]ボタンをクリックします。



#### 補足

※ユーザーアカウント制御として確認メッセージが表示されることがあります。この場合は、「許可 (A)」または「はい (Y)」を選択して実行して処理を続行させて下さい。

### 3-3 被保険者証記号・番号変換ツールの削除（アンインストール）

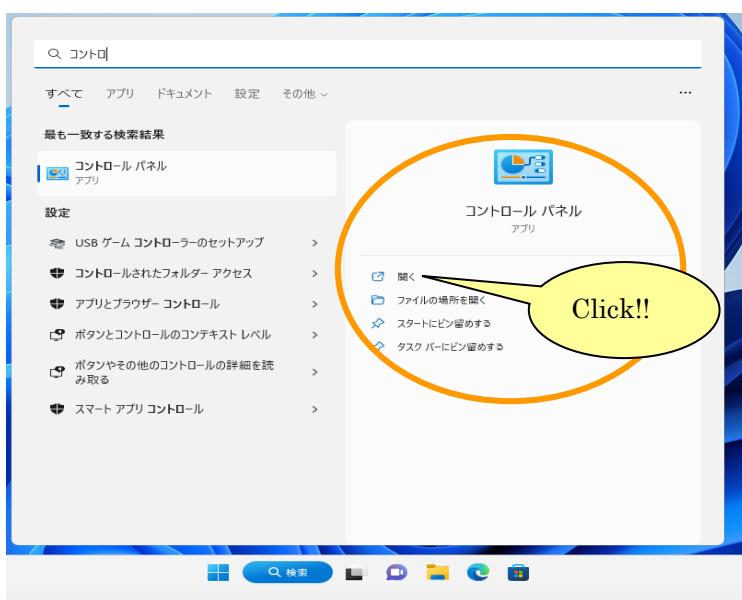
パソコンより被保険者証記号・番号変換ツールを削除（アンインストール）する場合には、必ず管理者（administrator）権限をもつユーザーでログオンしてから行って下さい。

アンインストール後に被保険者証記号・番号変換ツールを再インストールする場合は、パソコンを一度シャットダウンして再起動後にインストール作業を行って下さい。

- ① デスクトップ上の「検索」でコントロールパネルを検索します。



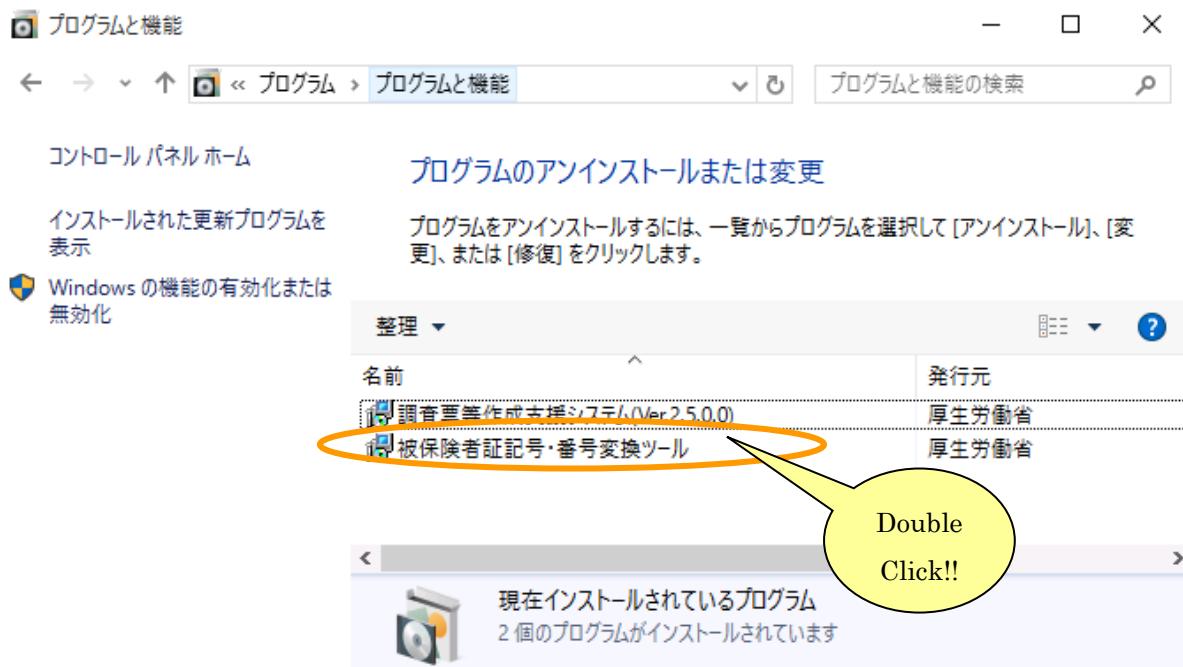
- ② コントロールパネルをクリックします。



- ③ コントロールパネル画面内の、プログラムの下にある[プログラムのアンインストール]をクリックします。



- ④ [プログラムと機能]画面が表示されますので、[被保険者証記号・番号変換ツール]をダブルクリックします。

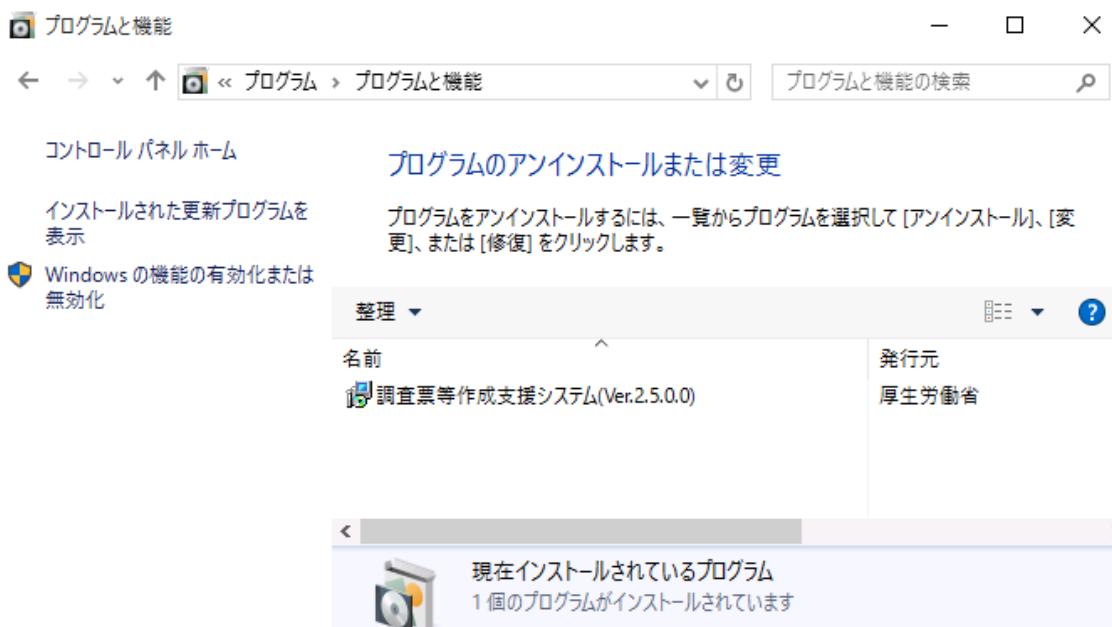


- ⑤ [プログラムと機能]の確認画面が表示されますので、[はい(Y)]ボタンをクリックします。アンインストールが始まります。

※[いいえ(N)]ボタンをクリックした場合、削除処理は中止されます。



- ⑥ [プログラムと機能]の画面になりますので、[被保険者証記号・番号変換ツール]がなくなっていることを確認して下さい。これで終了ですので[プログラムと機能]の画面を閉じて下さい。



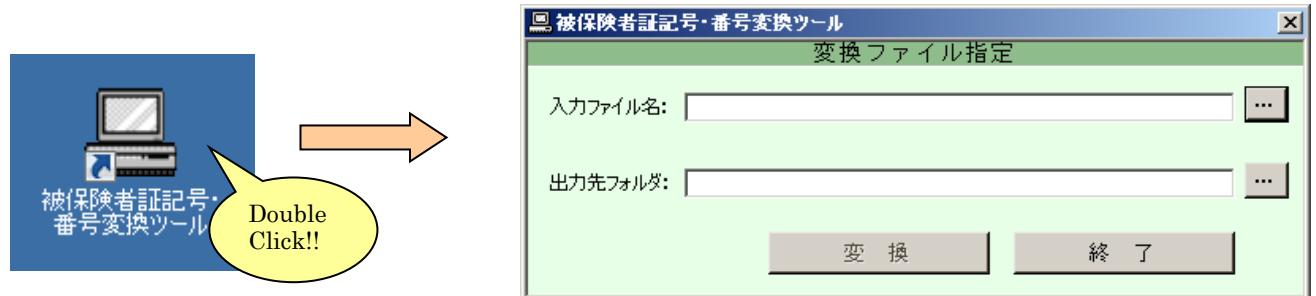
#### 補足

- ※ ユーザーアカウント制御として確認メッセージが表示されることがあります。この場合は、[はい (Y)]を選択して実行して処理を続行させて下さい。

### 3-4 被保険者証記号・番号変換ツールの起動と終了

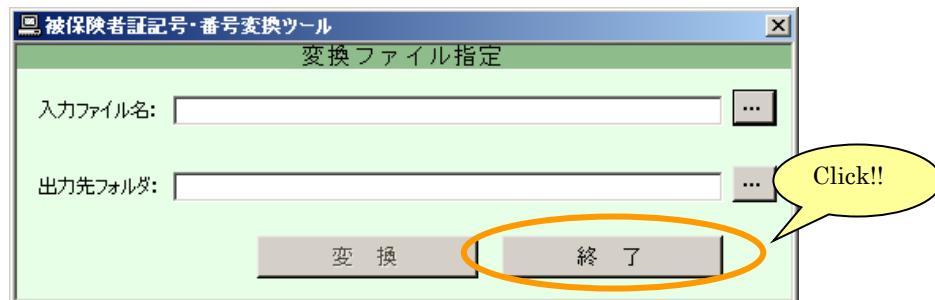
#### 3-4-1 起動

Windows のデスクトップ画面の[被保険者証記号・番号変換ツール]アイコン（下記）をダブルクリックすると、被保険者証記号・番号変換ツールが起動し、[変換ファイル指定]画面が表示されます。



#### 3-4-2 終了

[変換ファイル指定]画面にて、[終了]ボタンをクリックすると、被保険者証記号・番号変換ツールが終了します。



## 4 被保険者証記号・番号変換処理

### 4-1 変換ファイル指定画面の説明



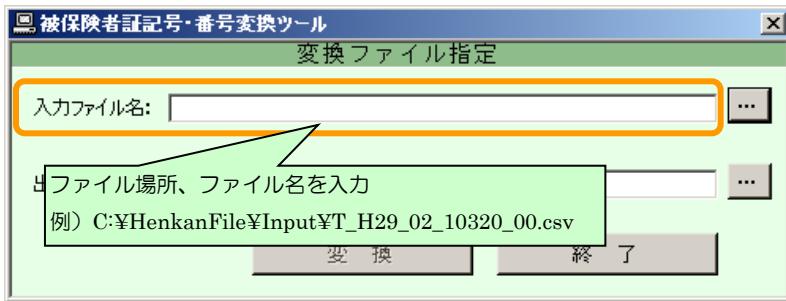
#### 【機能説明】

番号	項目名	項目説明
①	入力ファイル名	被保険者証記号・番号変換処理を行う添付書・調査票ファイル名を入力します。260文字未満で入力して下さい。
②	出力先フォルダ	提出用の添付書・調査票ファイルの出力先フォルダの場所を入力します。260文字未満で入力して下さい。
③	[入力ファイル選択]ボタン(...)	[ファイルを開く]画面が表示されます。
④	[出力先フォルダ選択]ボタン(...)	[フォルダーの参照]画面が表示されます。
⑤	[変換]ボタン	被保険者証記号・番号変換処理を開始します。①入力ファイル名及び②出力先フォルダが入力されていない場合押下できません。
⑥	[終了]ボタン	[変換ファイル指定]画面を閉じて被保険者証記号・番号変換ツールを終了します。

## 4-2 添付書・調査票ファイルを変換する

添付書・調査票ファイルの「被保険者証記号」及び「被保険者証番号」を変換します。

- ① 被保険者証記号・番号変換処理を行う添付書・調査票ファイルを入力ファイル名に直接入力する場合は、ファイル場所、ファイル名を手入力して下さい。

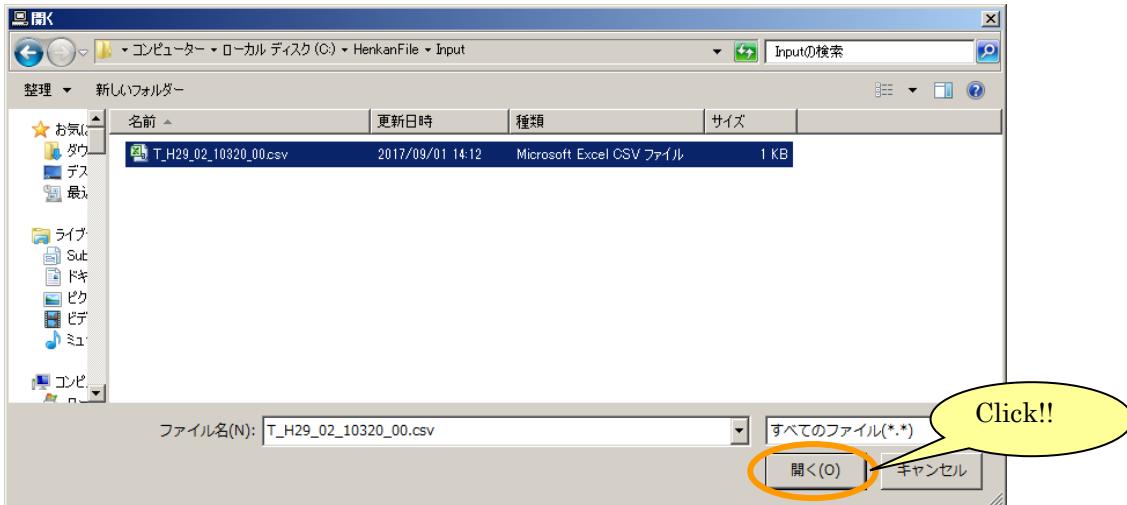


- ② 被保険者証記号・番号変換処理を行う添付書・調査票ファイルを選択する場合は、[入力ファイル選択]ボタン([...])をクリックして下さい。

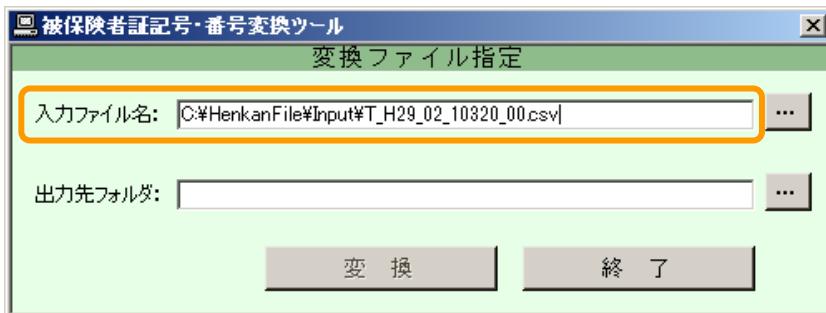


- ③ [ファイルを開く]画面が表示されますので、添付書・調査票ファイルを選択し[開く(O)]ボタンをクリックして下さい。

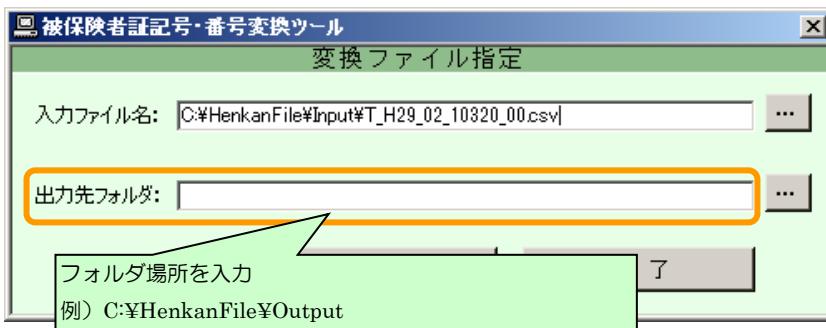
※[キャンセル]ボタンをクリックした場合、未選択で[変換ファイル指定]画面に戻ります。



- ④ [変換ファイル指定]画面に戻り、選択した添付書・調査票ファイルのファイル場所、ファイル名が入力ファイル名に表示されます。



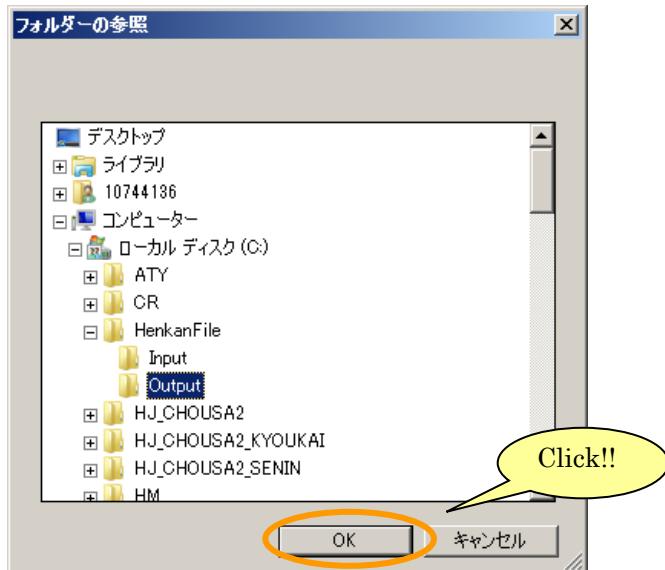
- ⑤ 被保険者証記号・番号変換処理を行った添付書・調査票ファイルの出力先を出力先フォルダに直接入力する場合は、フォルダ場所を手入力して下さい。



- ⑥ 被保険者証記号・番号変換処理を行った添付書・調査票ファイルの出力先を選択する場合は、[出力先フォルダ選択]ボタン(….)をクリックして下さい。



- ⑦ [フォルダーの参照]画面が表示されますので、変換後の添付書・調査票ファイルを出力するフォルダを選択し[OK]ボタンをクリックして下さい。  
※[キャンセル]ボタンをクリックした場合、未選択で[変換ファイル指定]画面に戻ります。



- ⑧ [変換ファイル指定]画面に戻り、選択したフォルダの場所が出力先フォルダに表示されます。

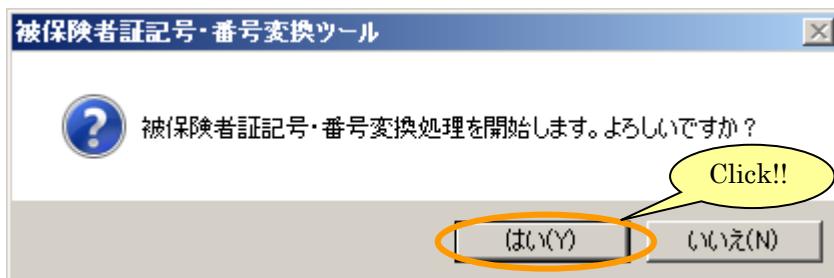


- ⑨ [変換]ボタンをクリックします。



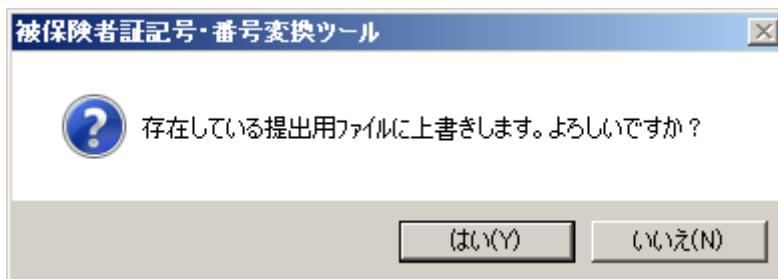
⑩ 確認メッセージが表示されますので[はい(Y)]をクリックします。

※[いいえ(N)]ボタンをクリックした場合、添付書・調査票ファイルの被保険者証記号・番号変換処理は中止され、[変換ファイル指定]画面に戻ります。



#### 補足

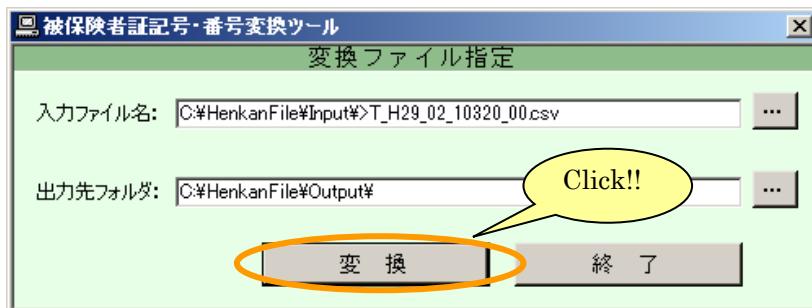
※⑥または⑧で指定したフォルダに提出用の添付書・調査票ファイルと同じ名前のファイルが存在する場合、⑩のメッセージの後に上書き確認メッセージが表示されます。[はい(Y)]をクリックするとファイルが上書きされ、[いいえ(N)]をクリックすると添付書・調査票ファイルの被保険者証記号・番号変換処理は中止され、[変換ファイル指定]画面に戻ります。



#### 注意

被保険者証記号・番号変換処理を行うことができない場合、以下のエラーが発生します。

例)





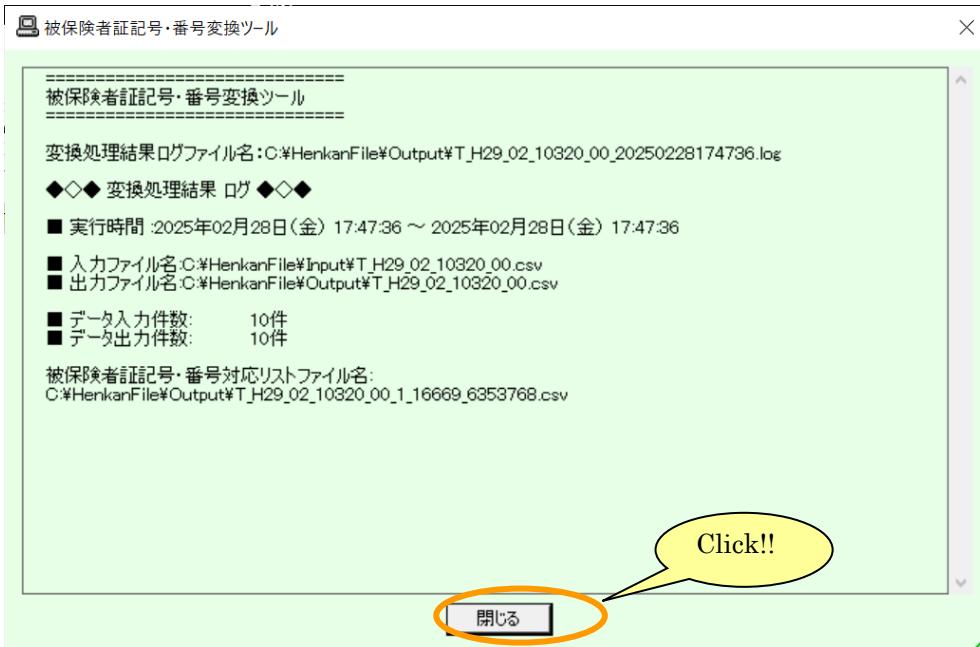
上記の場合、入力ファイル名に不正文字「>」が使われているので、エラーメッセージが表示されます。各種エラーメッセージと対処方法については以下を確認して下さい。

エラーメッセージ	対処方法
【入力ファイル名もしくは出力先フォルダ】のパスまたはファイル名が不正です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>入力ファイル名もしくは出力先フォルダに不正な文字が使用されている場合、不正な文字を削除して下さい。</li> <li>入力ファイル名もしくは出力先フォルダの文字数が260文字以上の場合、260文字未満で入力して下さい。</li> </ul>
【入力ファイル名もしくは出力先フォルダ】が存在しません。	存在しない入力ファイル名もしくは出力先フォルダが指定されています。入力ファイル名もしくは出力先フォルダを確認して下さい。
入力元と出力先のフォルダが同じです。違う場所を選択して下さい。	入力ファイル名のフォルダ場所と出力先フォルダが同じ場合、提出用の添付書・調査票ファイルを出力できません。入力ファイル名もしくは出力先フォルダを変更して下さい。

- ⑪ 被保険者証記号・番号変換処理の実行中は [実行中]画面が表示されます。

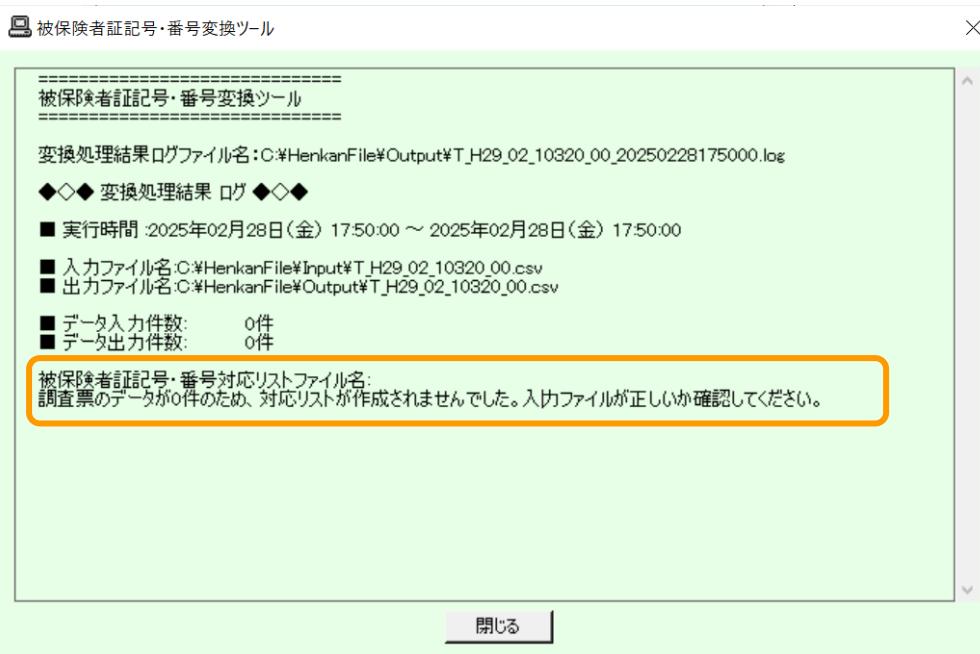


- ⑫ 添付書・調査票ファイルの被保険者証記号・番号変換処理が終了すると、[変換処理結果]画面が表示されます。[閉じる]ボタンをクリックすると、[変換処理結果]画面が閉じ、[変換ファイル指定]画面に戻ります。



### 補足

※①または④で指定したファイルに調査票のデータが無い場合、[変換処理結果]画面に以下のメッセージが表示されます。



- ⑯ 出力先フォルダに提出用の添付書・調査票ファイル／被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイル／変換処理結果ログファイルが作成されます。

名前	更新日時	種類
 T_H29_02_10320_00.csv	2025/02/28 17:52	Micros
 T_H29_02_10320_00_1_95199_8806943.csv	2025/02/28 17:52	Micros
 T_H29_02_10320_00_20250228175249.log	2025/02/28 17:52	テキスト



#### 補足

※①または④で指定したファイルに調査票のデータが無い場合、出力先フォルダに被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイルは作成されません。



## 補足

提出用の添付書・調査票ファイル／被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイル／変換処理結果ログファイルの命名規則については以下を確認して下さい。

※被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイルは100万行毎に分割して作成されます。

ファイル種別	ファイル名命名規則
提出用の添付書・調査票ファイル 被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイル	<p>被保険者証記号・番号変換処理を行う添付書・調査票ファイル名と同じ</p> <p>「被保険者証記号・番号変換処理を行う添付書・調査票ファイル名（拡張子を除く）」+「_」+「1からの分割連番」+「_」+「被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイルの先頭の変換済み被保険者証記号」+「_」+「被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイルの先頭の変換済み被保険者証番号」+「.csv」</p> <p>例) 被保険者証記号・番号変換処理を行う添付書・調査票ファイル名 「T_RO7_09_10320_00.csv」</p> <p>分割3個目の場合 被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイルの先頭の変換済み被保険者証記号「95026」 被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイルの先頭の変換済み被保険者証番号「2000001」</p> <p>被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイル名 「T_RO7_09_10320_00_3_95026_2000001.csv」</p>
変換処理結果ログファイル	<p>「被保険者証記号・番号変換処理を行う添付書・調査票ファイル名（拡張子を除く）」+「被保険者証記号・番号変換処理を開始した日付」+「.log」</p> <p>例) 被保険者証記号・番号変換処理を行う添付書・調査票ファイル名 「T_RO7_09_10320_00.csv」</p> <p>被保険者証記号・番号変換処理開始日付 「2025年2月28日 午後17時52分49秒」</p> <p>変換処理結果ログファイル名 「T_RO7_09_10320_00_20250228175249.log」</p>



## 注意

※疑義照会時に記号・番号を調査するために、提出用の添付書・調査票ファイル／被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイル／変換処理結果ログファイルを大切に保管して下さい。また、保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイル／変換前の添付書・調査票ファイルは変換前の記号・番号が含まれています。誤って提出しないよう注意して下さい。

※提出用の添付書・調査票ファイル／被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイルをエクセルで開いて保存しないで下さい。

※被保険者証記号・番号変換処理を複数回行う場合、被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイルを上書きしないように、処理毎に出力先フォルダとは違うフォルダに、被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイルを移動させて下さい。

## 付録

- 添付資料1

被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）ファイルレイアウト

健康保険被保険者実態調査  
被保険者証記号・番号変換ツール  
操作説明書

添付資料 1  
被保険者証記号・番号 対応リスト（保険者控え用）  
ファイルレイアウト

## 【被保険者証記号・番号 対応リスト(保険者控え用)ファイル イメージ図】

- 被保険者証記号・番号 対応リスト(保険者控え用)ファイルはCSV(カンマ区切り)形式です。
- ファイルの1行目はヘッダー、2行目以降がデータです。

### ヘッダー

```
No.,被保険者証記号,被保険者証番号,被保険者区分,事業所番号(提出用),調査客体番号(提出用)
```

### データの例

```
00000001,01234321,1000001,1,00000001,0000001
```

### ■被保険者証記号・番号 対応リスト(保険者控え用)ファイル 作成例

#### 協会けんぽの場合

```
No.,被保険者証記号,被保険者証番号,被保険者区分,事業所番号(提出用),調査客体番号(提出用)
```

```
00000001,01234321,1000001,1,00000001,0000001
```

```
00000002,01234321,1000002,1,00000001,0000002
```

```
.
```

```
.
```

```
.
```

```
01000000,02345432,0012345,1,00001001,1000000
```

#### 組合健保の場合

```
No.,被保険者証記号,被保険者証番号,被保険者区分,事業所番号(提出用),調査客体番号(提出用)
```

```
00000001,4321,3000100,1,12468,1357986
```

```
00000002,4322,3000100,2,12469,1357987
```

```
.
```

```
.
```

```
.
```

```
01000000,12234,0631245,2,15567,2357985
```

【被保険者証記号・番号 対応リスト(保険者控え用)ファイル データ記録要領】

項目番	項目名	最大 桁数	全角 /半角	項目 タイプ	内容
1	No.	8	半角	数字	ファイル内の「00000001」からの連番を設定します。
2	被保険者証記号	8	半角	数字	被保険者証記号を設定します。
3	被保険者証番号	7	半角	数字	被保険者証番号を設定します。
4	被保険者区分	1	半角	数字	調査票の「被保険者等の区分」を設定します。 1:被保険者 2:加入者 3:脱退者
5	事業所番号 (提出用)	8(※)	半角	数字	被保険者証記号を変換した値を設定します。 ※桁数は協会けんぽ:8桁、組合健保:5桁です。
6	調査客体番号 (提出用)	7	半角	数字	被保険者証番号を変換した値を設定します。

## 被保険者証記号・番号 対応リスト(保険者控え用)ファイル レイアウト

## 【ヘッダー】

固定長 92バイト	No. .	被保険者証記号	被保険者証番号 .	被保険者区分 .				
		.						
01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47	3	1	14	1	14	1	12	1

	事業所番号(提出用)		調査客体番号(提出用)	改行コード (0D0A)
	20	1	22	2

## 【データ】

可 変 長 最大 46バイト	No.	被保険者証記号	被保険者証記号	被 保 険 者 区 分	事業所番号(提出用)	調査客体番号(提出用)	改行 コード (0D0A)			
							事業所番号(提出用)			
							調査客体番号(提出用)			
01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46	8	1	8	1	7	1	8	1	7	2